

広 聴 部 会

日 時 令和6年3月27日（水）
場 所 第1委員会室

時 分～

1 令和6年度の活動計画について

2 わがまちトークについて

1 千代川町自治会の振り返り

2 市議会だよりでの広報について

3 その他

○今後の予定について

令和6年度広聴部会 活動計画（案）

亀岡市議会基本条例に基づき、広聴部会として活動を行う。

【亀岡市議会基本条例】

（議会報告会等）

第8条 議会は、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を議会活動に反映させるため、議会報告会を行うものとする。

2 議会は、議会の政策形成等に関して、市民との意見交換の場を多様に設けるものとする。

1 議会報告会

必要に応じて開催する。

2 わがまちトーク（自治会／各種団体）

1 自治会版

広報誌（市議会だより）への掲載と委員の訪問により開催希望の募集を行い、希望のあった自治会と日程・テーマ等の調整を行い、実施する。（※令和6年10月頃開催予定）

2 各種団体版

「令和6年度はたちの会実行委員会」を対象とし、実施する。
（※令和6年11月上旬開催予定）

3 議場見学会

令和5年度に引き続き、長期休業期間に議場見学会を実施し、市民に議会を身近に感じていただく機会とする。

— 千代川町自治会 開催概要 —

○日 時：令和2年2月8日（土）19：30～21：20

○場 所：千代川町自治会館

○参加者：議員11名／自治会58名

1. スケジュール

日付	内容
H31. 3.19	わがまちトーク開催方針について協議
4.30	議会だより募集掲載（各種団体版）
R1. 5.29	自治会版開催希望の照会（広聴委員より持参）6月28日✕切 →西別院町、大井町自治会より開催希望の連絡有 →西別院町に絞って調整
10.17	千代川町自治会より開催希望の連絡有 日時、テーマについて自治会長と調整
12. 9	広聴部会で日時、テーマの確認
12.20	広報広聴会議で開催内容の報告
//	議会運営委員会で開催内容の報告・決定 出席議員、役割分担等決定
12.23	出席議員で事前打ち合わせ
R2. 2. 5	参加決定通知書送付
2. 8	わがまちトーク開催当日
2.14	意見要望と回答の各委員会への振り分け
//	広報広聴会議で意見要望と回答の確認・振り分け →各委員会で協議
3.13	各委員会で協議した意見要望への対応の確認
3.19	議会運営委員会で意見要望と回答、対応の確認
4.10	意見要望で報告が必要なものを総務課へ送付

2. テーマ

○活気のある千代川町の街づくりについて

- ・たわわ朝霧や道の駅のようなスペースづくりについて
- ・通学路の安全対策について
- ・千代川乗船場について

3. 形式

- ・グループワーク形式（A～Dの4グループ、1グループに議員3名配置
※Dのみ2名）
- ・3つのサブテーマに沿ってそれぞれ20分程度で意見交換
- ・最後にグループ内の意見を議員が代表して発表

4. 出席議員

- ・A：西口議員（進行）、並河議員（書記）、赤坂議員
- ・B：小川議員（ 〃 ）、富谷議員（ 〃 ）、齊藤議員
- ・C：菱田議員（ 〃 ）、大塚議員（ 〃 ）、三上議員
- ・D：竹田議員（ 〃 ）、松山議員（ 〃 ）

5. 要望・意見の取扱い（※別紙参照）

- ①広聴部会、広報広聴会議で所管の委員会へ振り分け
- ②各委員会で対応について協議
- ③議会運営委員会で決定した対応について確認
- ④報告が必要なものは執行部へ

〈対応〉

- 参考：聞きおく程度で今後の対応はなし
- 報告：執行部に報告する
- 調査：今後、委員会の中で調査・研究する

〈当時の委員意見（協議記録より）〉

- ・議員から回答できない内容も多いため、意見要望等の様式（別紙）自体を変えていくべき。
- ・地域の課題に対してみんなで考えるものであるため、各所管の委員会に振り分ける必要はない。
- ・意見の内容を各委員会で吟味するより、まとめて全議員へ配付し情報共有することのほうが大切である。

わがまちトークで頂いた意見・要望等と回答について

日時: R2. 2 . 8 PM 7 : 30

会場: 千代川町自治会館

テーマ: 活気のある千代川町のまちづくりについて

	意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
				参考	報告	調査
1	○たわわ朝霧や道の駅のようなスペースづくりについて 駐車場の完備された大規模な施設を、千代川インター付近につくったらどうか。 また、地元産物を使った飲食店や子どもたちが遊べるスペース、避難所にもなる総合アミューズメント施設をつくったらどうか。 ほ場整備を絡めて農業に活気が出るようにしてほしい。	何を作ってどのように売り、後継者をどのように育てるか。また、千代川町のほ場整備も含め、地域の農業をどう進めていくのが課題である。 例えば果物など一つの土地で複数のものを作り、新しいメニューにチャレンジすることが大事であり、現在亀岡でも、数力所でイチゴ作りの水耕栽培が行われている。 亀岡全体で、いろいろな農産物を生産し、たわわ朝霧などで販売しているが、非常に品不足で、5年で10億円という目標を定めていたが、近隣のまちからの仕入れもして、それでも品薄で困っている。 後継者をしっかり育て、亀岡の農産物が広く提供できるように考えていかないと施設をつくっても非常に運営が難しい。 まちの生産能力なども考え、それに見合った販売所ができるよう、皆さんと一緒に考えていきたい。	産業建設	○		
2	○通学路の安全対策について ルートの見直しや防犯対策をしっかりと考え、まち全体の安全対策をとってほしい。 また、各通学路の側溝にグレーチングがなく（特に小林区）、通学時間にもかかわらず、スピードを出す車も多く、非常に危険である。学校付近のスピード制限や、時間帯に応じた規制、また、一方通行を実施した方が良いと思う。 高齢化が進み、免許を返納しても、過ごしやすいまち・環境づくりをしてほしい。	これからは千代川町のいろいろな土地をどのように活用していくのが課題である。 子どもたちが市道を歩くのは非常に危険であり、限界がある。 まちぐるみで見守り隊を増やし、安全対策を強化したり、10年後、20年後の子どもたちやお年寄りのために歩きやすい、住みやすいまちづくりをどのように考えていくのが大切であると思う。	総務文教	○		
			環境厚生		○	
			産業建設	○		
3	○千代川乗船場について 1年を通して水遊びができ、キャンプ・バーベキューもできる場所をつくったり、地元産品も販売できるようにしてほしい。 防犯や近隣住民に（不法投棄など）迷惑をかけない仕組みづくりを徹底してほしい。 また、京都府と連携する中で、今後観光客に乗船場に来てもらう施策はあるのか。	施策については、2年かけて亀岡市が考えていくということを聞いている。 また建物と船着き場はできるが、川と道路には影響はないと聞いている。 保津川下りの遊船がそこから出発するというのは現段階では決まっていない。 観光客にマナーなどしっかりと伝えられるようにしていきたい。今は多くの観光客が来るとは思えないが、少しずつにぎわいができくと思う。 また、市議会としても自治会と連携してにぎわいをより良いものにしていきたい。 キャンプ・バーベキューなどができる場所については、河川敷が京都府の管轄であり、それも踏まえて各関係機関と協議していきたいと思う。	環境厚生		○	
			産業建設	○		

—市議会だより掲載内容（案）—

※令和6年1月9日（火）時点

わがまちトーク復活！

新型コロナウイルス感染症が落ち着く中、亀岡市議会では約5年ぶりに市民と議会の「わがまちトーク」を開催します。

議員一同ファシリテーション研修を受講し、話しやすい環境づくりに努めます。ワークショップ形式で活発に、対面で気兼ねなく意見交換できる場を提供させていただきます。

皆さま、奮ってのご参加をお待ちしています。

過去開催写真

過去開催写真

対 象：亀岡市内の各種団体など

日 時：令和6年秋頃予定

（申し込み後に調整します。）

内 容：亀岡市のまちづくりや市政の課題について

（事前にテーマを設定します。）

※問い合わせ：議会事務局（表紙最下部に掲載）

までご連絡ください。

1月9日（火）広聴部会での委員意見

- ・「わがまちトークの概要」を入れる
- ・イラストを使用する
- ・過去の事例（テーマや意見など）を記載する
- ・全体的に表現が硬い



わがまちトーク

亀岡市議会では市民の皆さんからたくさんの意見を聴き、市議会に生かすための意見交換会を実施します！希望される団体は下記により問い合わせをお願いします。



わがまちトーク

亀岡市議会では市民の皆さんから意見を聴く「わがまちトーク」(意見交換会)を実施します！亀岡のまちづくりについて自由に意見交換しませんか？希望される団体は下記により問い合わせをお願いします。